

## 学会賞選考規程

### 1. 賞の種類と内容

#### 1.1 賞の種類と対象論文、授賞対象者

論文賞、ベストオーサー賞、Best Paper Award、研究賞、奨励賞の5種類からなる。各賞の対象論文と授賞対象者、および年齢制限は次の通りとする。

- ・論文賞： 対象は授賞時の前々年および前年に和文論文誌に掲載された論文とする<sup>1</sup>。授賞対象者は論文の著者で、日本シミュレーション学会会員とする。
- ・ベストオーサー賞：対象は授賞時の前々年および前年に学会誌に掲載された記事、学会名で出版公開された著作物およびその一部とする<sup>1</sup>。授賞対象者は対象の著者で、日本シミュレーション学会会員とする。
- ・Best Paper Award：対象は授賞時の前々年および前年に英文論文誌に掲載された論文とする<sup>1</sup>。授賞対象者は論文の著者で、日本シミュレーション学会会員とする。
- ・研究賞： 対象は前年に開催されたJSST Annual Conferenceの全論文とする。授賞対象者はあらかじめ登録された登壇者で、日本シミュレーション学会会員とする。
- ・奨励賞： 対象は前年に開催されたJSST Annual Conferenceの全論文とする。若手会員を対象とした賞であるため、受賞対象者は発表日を含む年の4月1日で29歳以下のあらかじめ登録された登壇者で、日本シミュレーション学会会員とする。

#### 1.2 各賞の授賞数と賞金額

論文賞1件、ベストオーサー賞1件、Best Paper Award1件、研究賞1～2件、奨励賞2～3件を基準とする。但し、当該年度の推薦件数(後述)により、次の範囲とする。

- ・論文賞：賞金3万円、推薦件数に拘わらず1件
- ・ベストオーサー賞：賞金2万円、推薦件数に拘わらず1件
- ・Best Paper Award：賞金3万円、推薦件数に拘わらず1件
- ・研究賞：賞金2万円
  - 推薦件数4件以下の場合1件以内
  - 推薦件数5件以上の場合2件以内
- ・奨励賞：賞金1万円
  - 推薦件数3件以下の場合1件以内
  - 推薦件数4件以上6件以下の場合2件以内
  - 推薦件数7件以上の場合3件以内

### 2. 学会賞選考要項

#### 2.1 学会賞受賞者の推薦

理事会が会員に対して学会賞受賞者推薦の募集を行う。

- 会員からメール(郵送およびEメール)で各賞に該当する推薦を受け付ける。

- 推薦方法と推薦のメ切は、学会誌およびホームページに記載する<sup>2</sup>。
- 論文賞、Best Paper Award の候補として、1年あたりのダウンロード回数が上位の3位以内にある論文を追加する。
- 研究賞、奨励賞の候補として、Presentation Award 受賞論文を追加する。

## 2.2 学会賞選考の手続き

### (1) 学会賞選考委員の選出

理事会において学会賞選考委員会委員長、副委員長を推薦する。委員長は、学会賞選考担当の理事とする。

### (2) 選考委員の選出

選考委員会委員長は、学会賞選考委員を会員の中から数名を理事会に推薦し、承認を受ける。推薦にあたっては、以下の役職者が学会賞選考委員に含まれることが望ましい。

- ・和文誌編集委員長
- ・英文誌編集委員長
- ・学会誌編集委員長

### (3) 書面審査

まず、主に理事と専門研究委員会の主査・幹事により書面審査を行う。選考委員会委員長は候補論文のコピーと評価票を書面審査委員に配布し、期日を決めて評価結果を回収する。

### (4) 選考委員会

選考委員会委員長は選考委員会を開催して選考委員を招集し、書面審査の結果をもとに審議し、受賞候補者を決定する。なお、奨励賞は年齢制限があるため、本人あるいは関係者に年齢の確認をする。

### (5) 理事会での承認

選考委員会委員長は、学会賞選考委員会の審議結果の報告書を作成して理事会に報告する。理事会にて学会賞受賞者を決定する。

### (6) 授賞式

授賞式は学会年次大会中に行う。

1. 学会誌 x-2 年 3 月 ~ x-1 年 12 月号に掲載された論文・記事が、x 年 7 月の学会年次大会での論文賞、ベストオーサー賞、Best Paper Award の対象となる。著作物の場合は、x-2 年 1 月 ~ x-1 年 12 月に出版されたものが対象となる。
2. 学会誌の前年 12 月号と当該年 3 月号、および学会ホームページに学会賞の「推薦のお願い」の記事を掲載し、4 月下旬を締切で推薦を募集する。

2013 年 3 月 29 日 理事会制定